

お兄ちゃんのカタチ処女穴で覚えようね

知らぬ間に

催眠開発

される

義妹

6

FUJITSUNA

フジツナ

そう「普通」に
恋をして

「普通」に
付き合っ

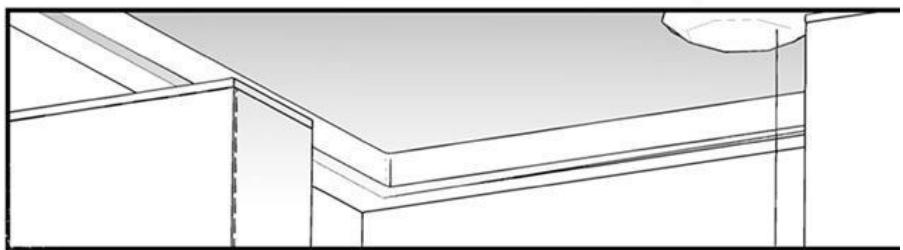
これがきつと
正し





あ

ありがとうございます
先輩……



飲み物
取ってくるから
休んでて

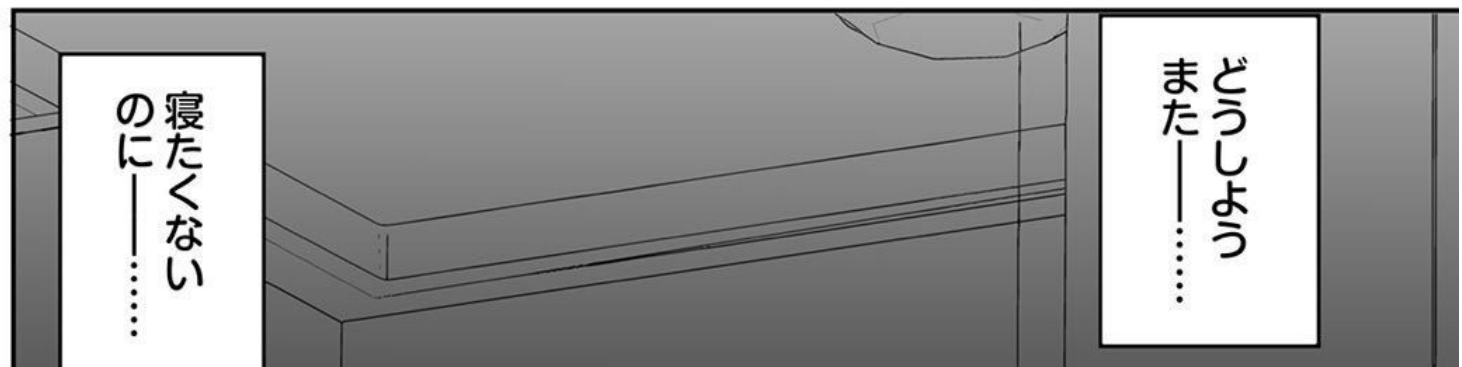
はい

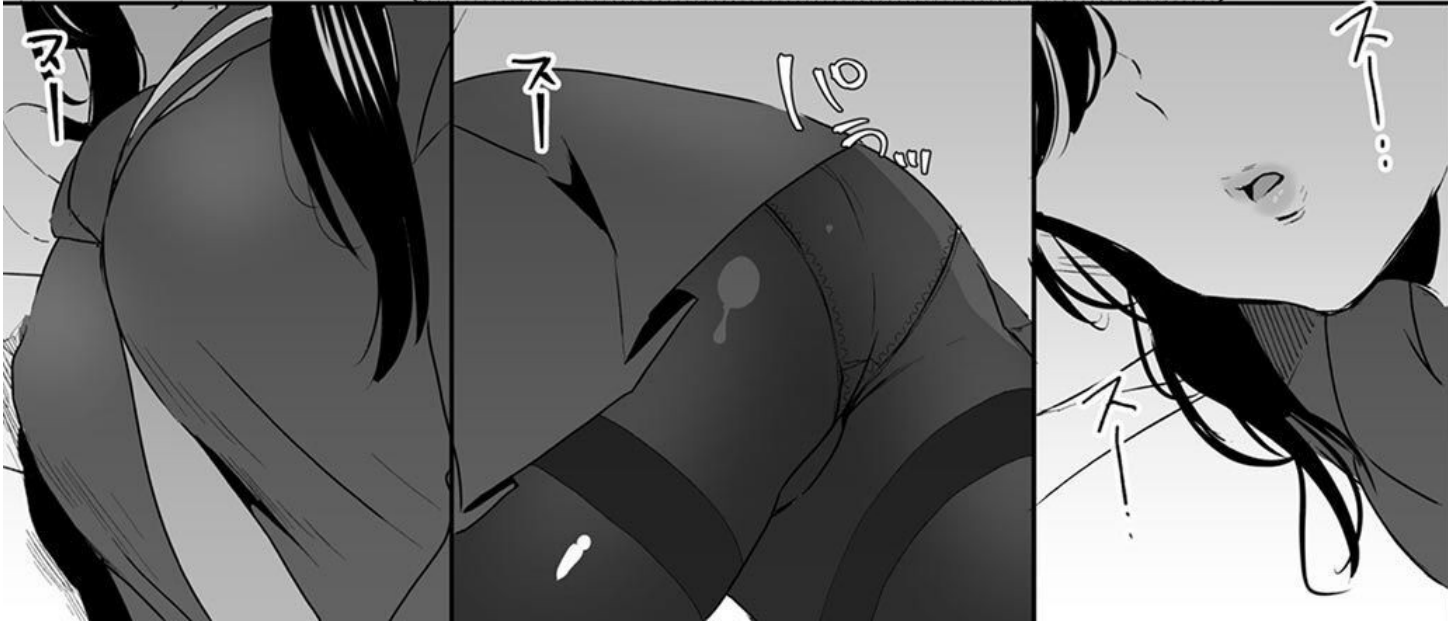


11:41

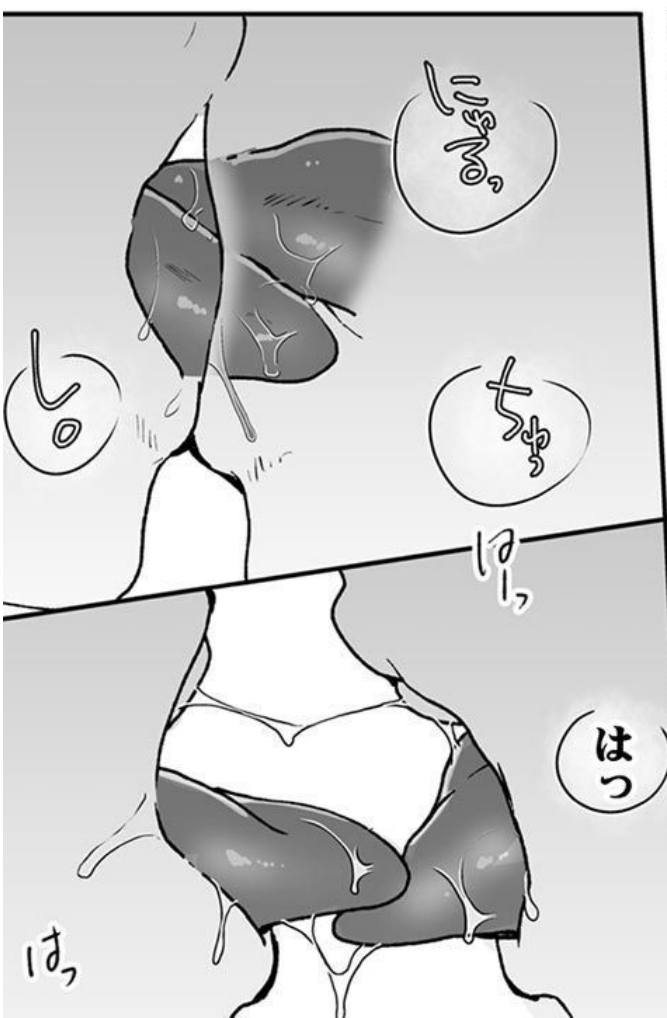
頭が
ガンガンする……











あれ？

いちゃ…

はっ

お兄ちゃん…

ほっ

好き…

—これは
いつもの夢…

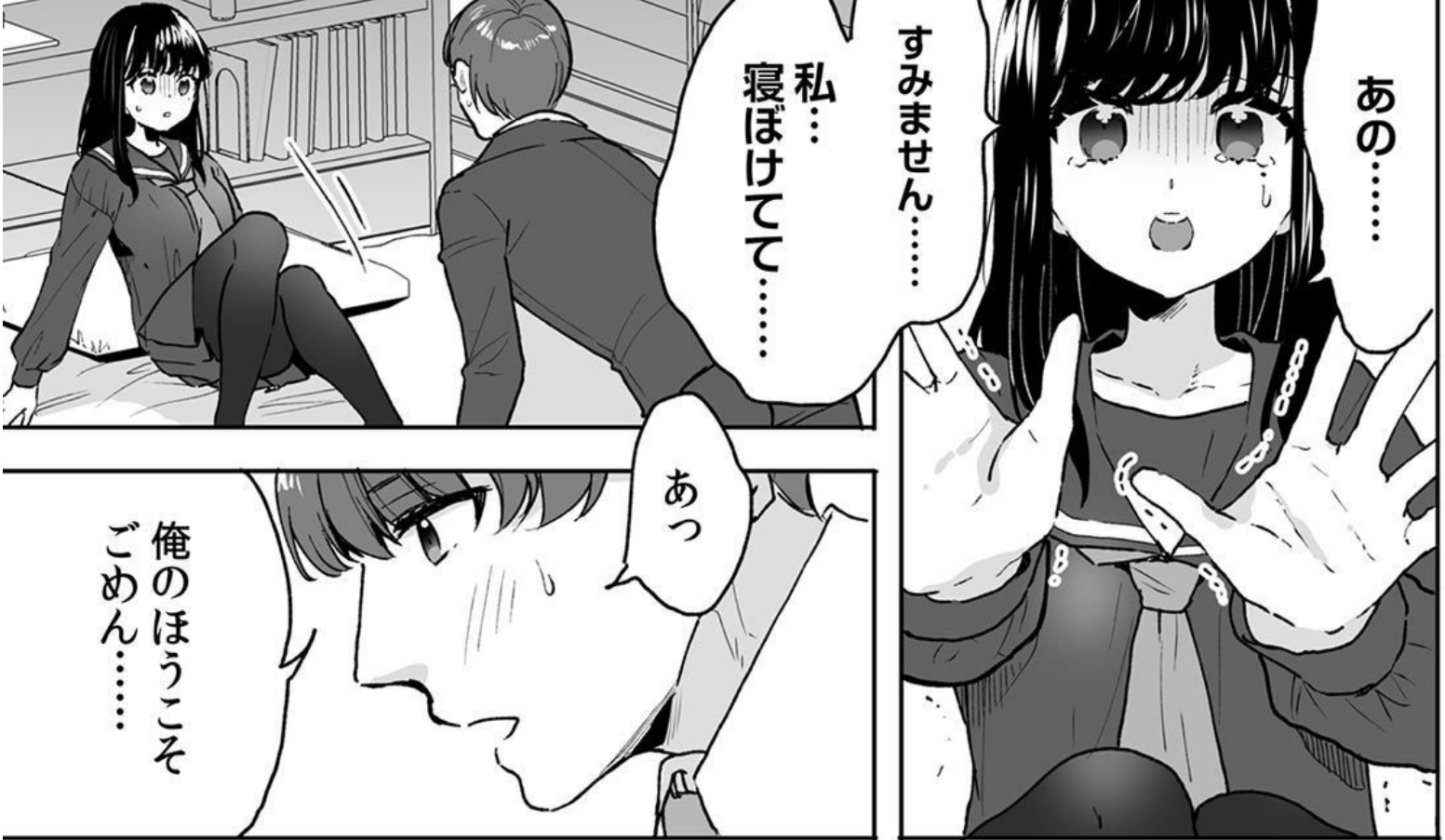
—
じゃない

っ

あっ

え？

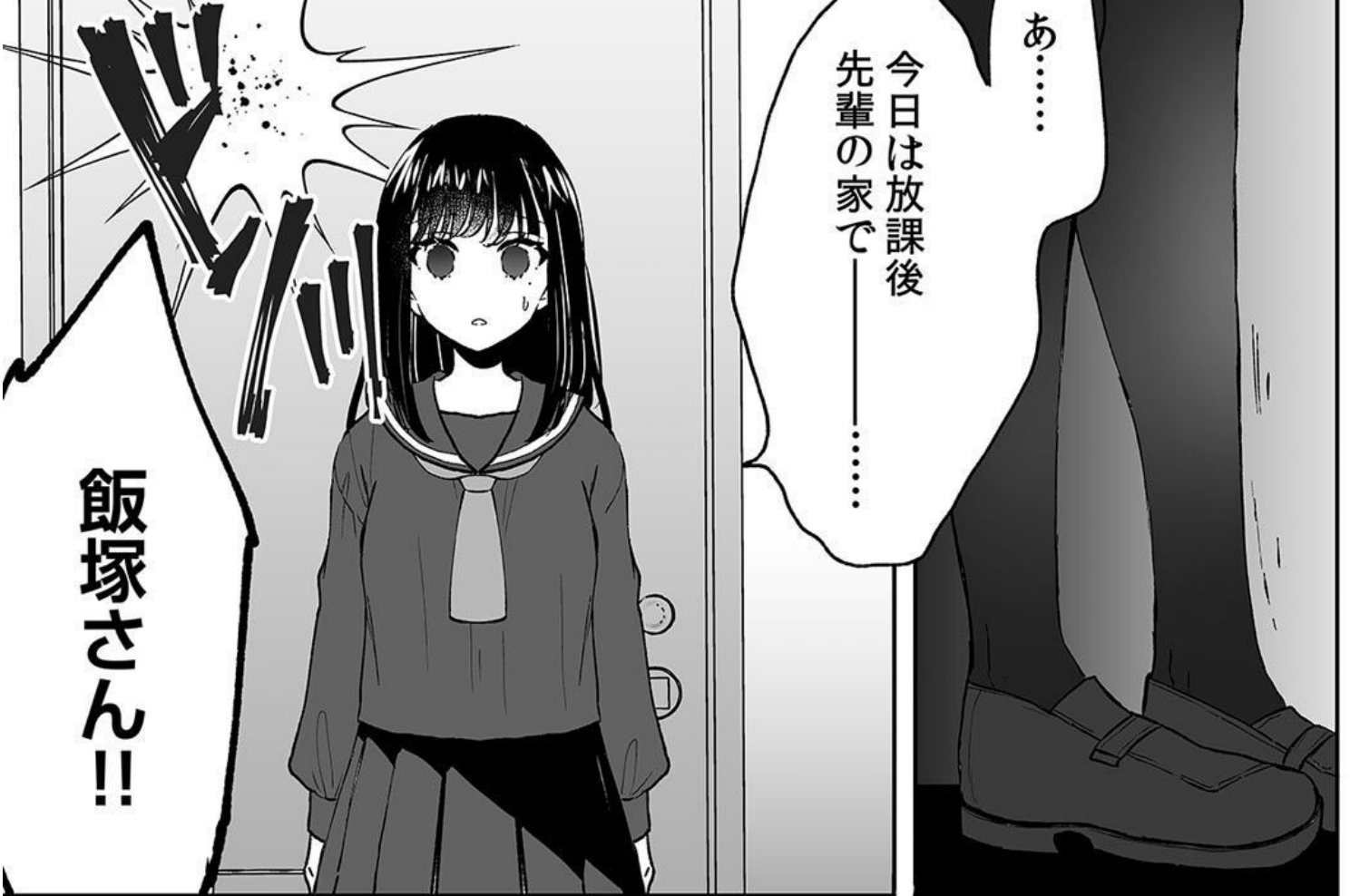
ハッ



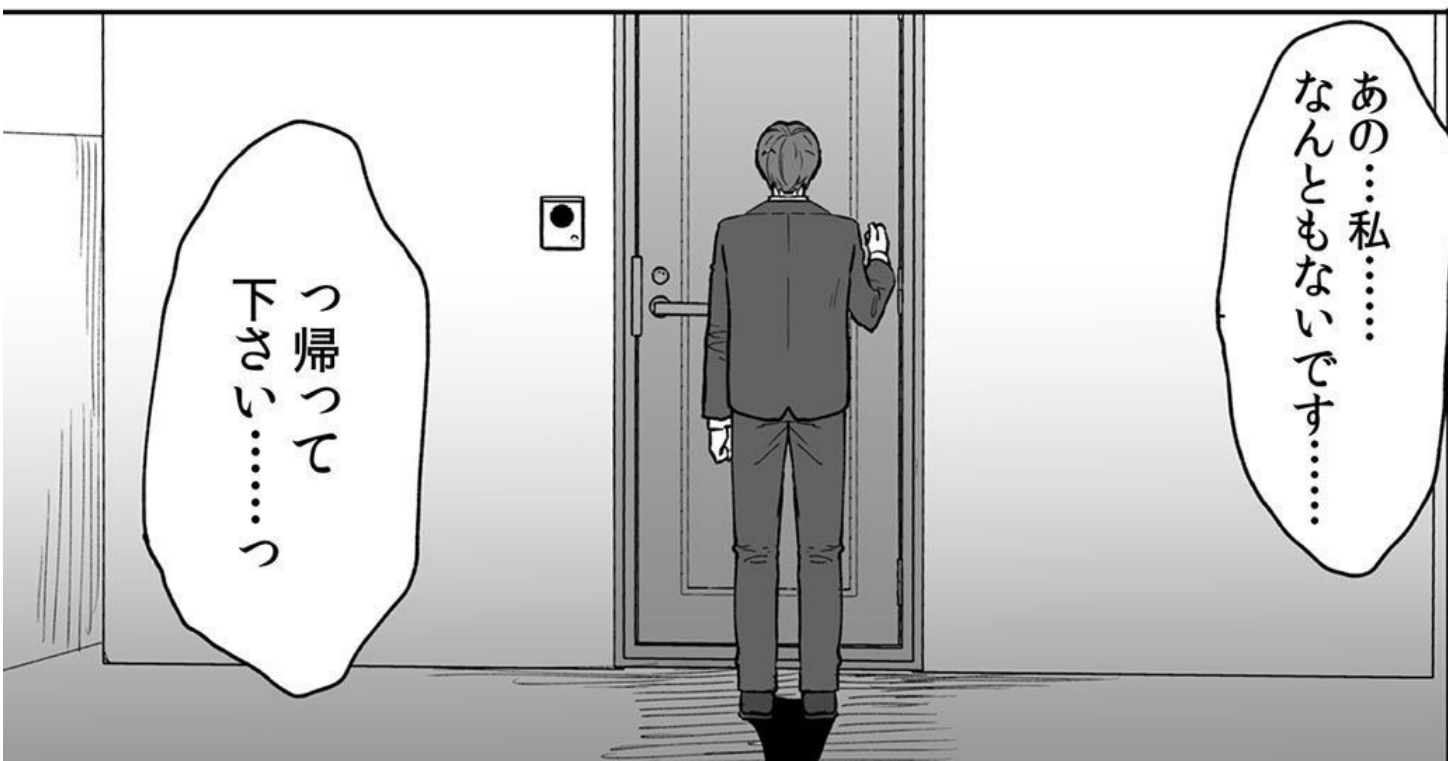
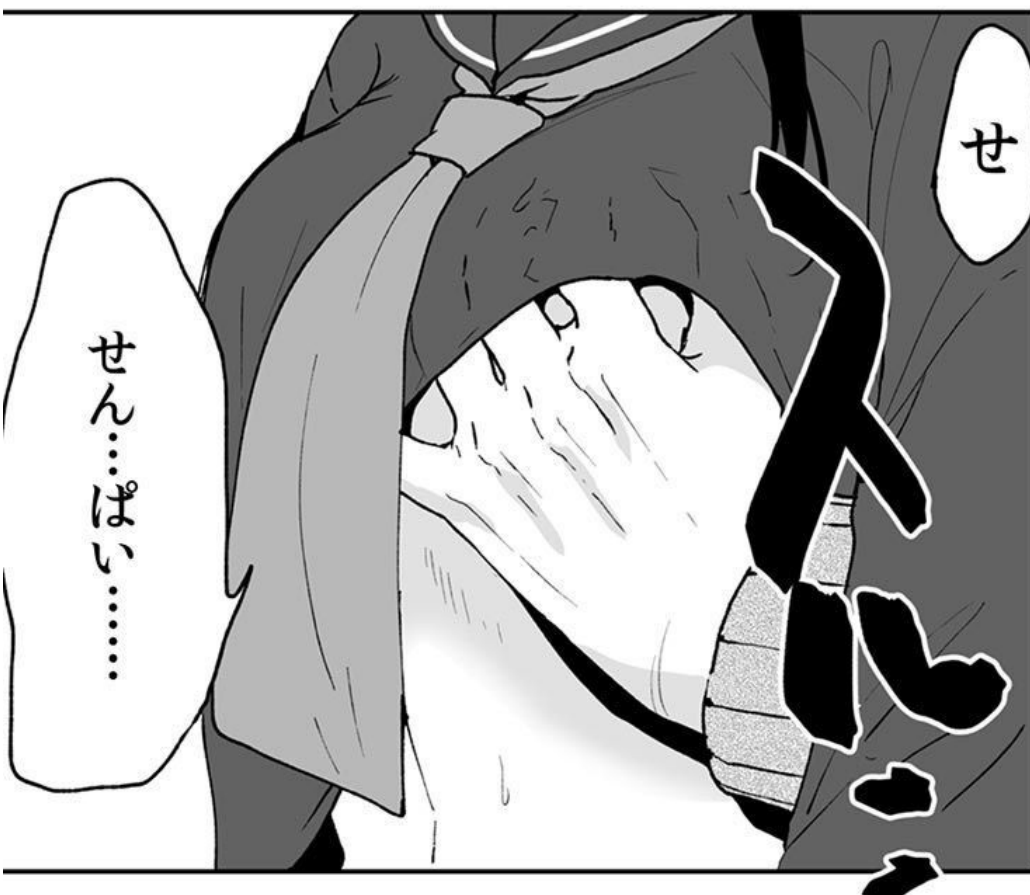












飯塚さん!?

大丈夫!?

ういっ
お、

へーき……

だからあ……っ

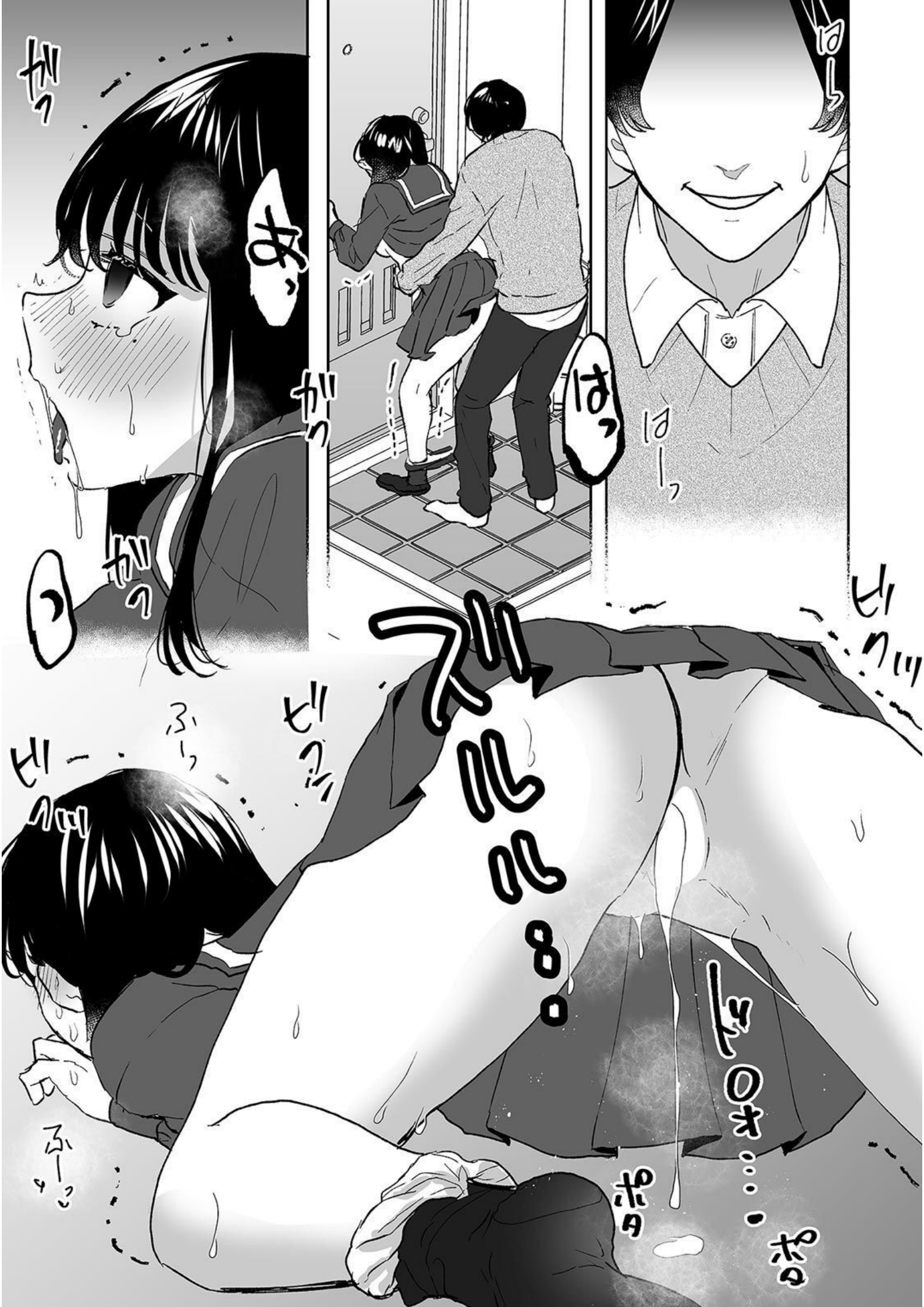
あ





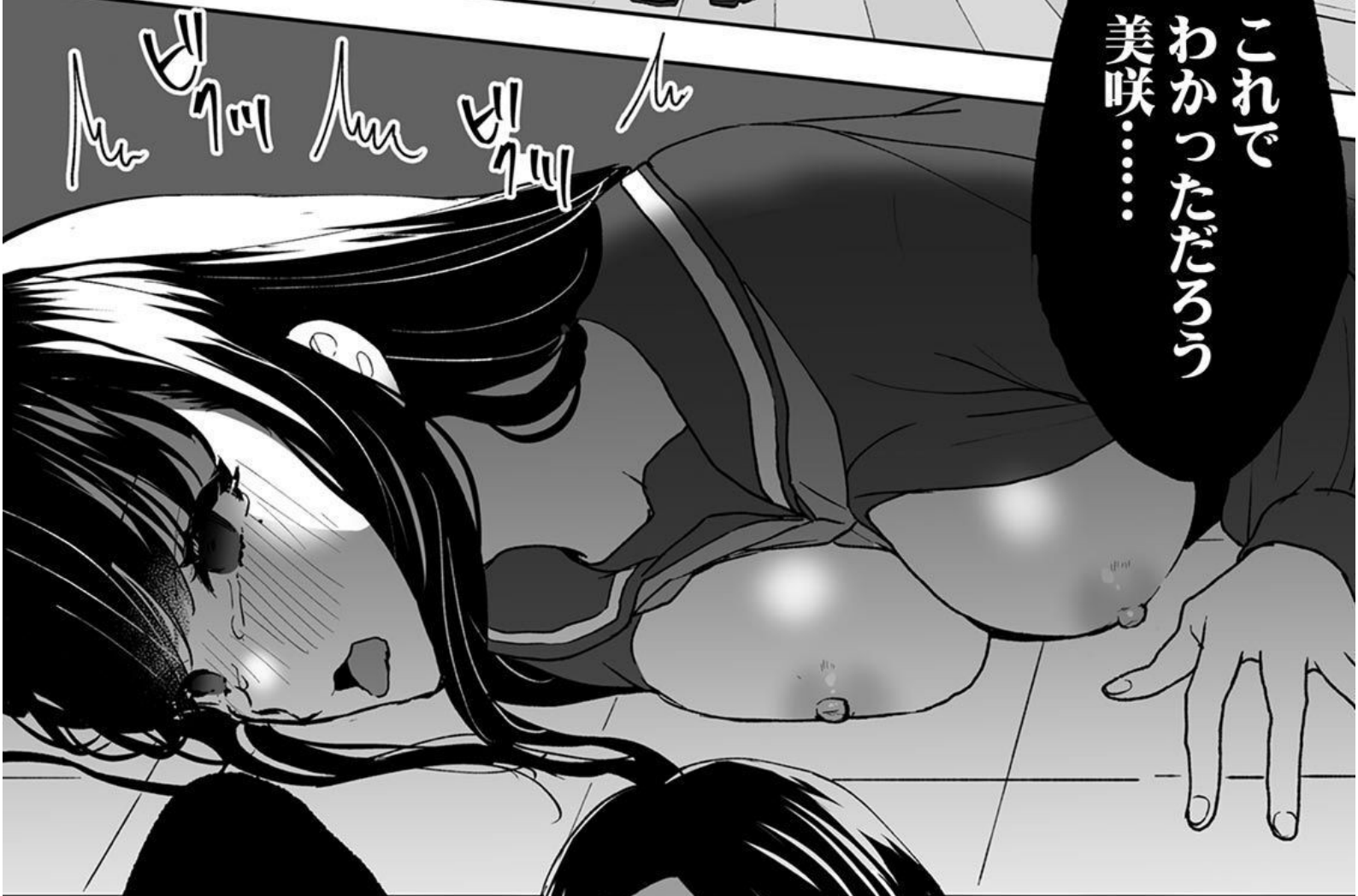








これで
わかっただろう
美咲……



お前は
誰にも渡さない





お兄ちゃんのカタチ処女穴で覚えようね
～知らぬ間に催眠開発される義妹
(6)

著者名 フジツナ

発行 DEEPER-ZERO

※ 本作品を無断転載・複製・複写は固く禁じます。